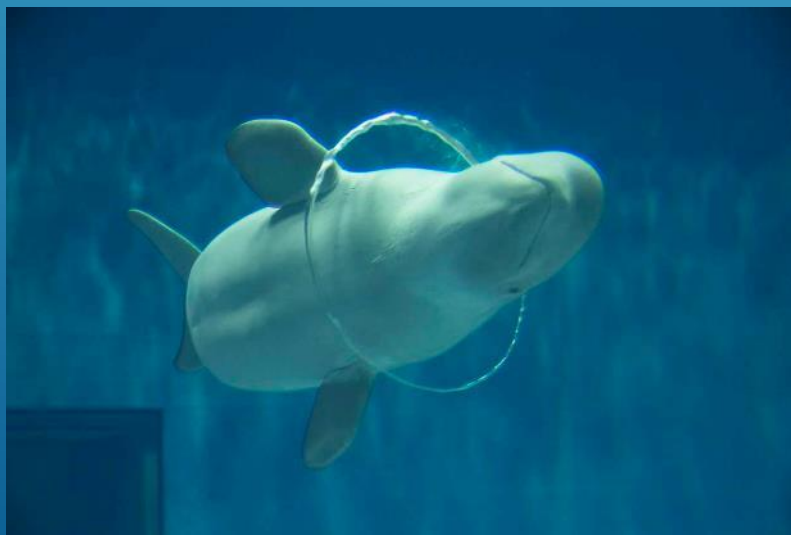


自ら学び、動くネットワークづくり



山口 慶子

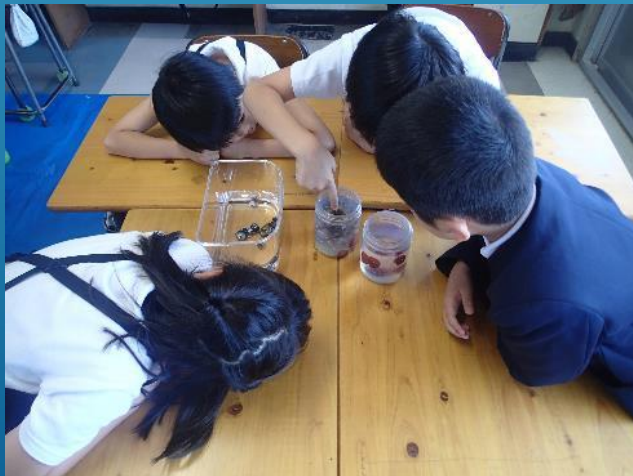
(公益財団法人しまね海洋館)



しまね海洋館アクアス

- ▶ 学校教育の支援 (団体受入れ、出張授業)
- ▶ 体験教室・観察会などの実施
- ▶ 指導者研修会などの開催

- ・ **体験**を通して学べる内容
- ・ **フィールドに出る**きっかけを作る
(材料集めでも、釣りでも)
- ・ **自分と関連付けて**考えられるようなしかけ
(食べる、使う)
- ・ 自分で (親子で) 楽しめるようになるように、**方法**を教える
(調べ方・見つけ方など)
- ・ **繰り返し**できる内容、素材、道具
(近くで、安い、手に入りやすい)
- ・ **継続**して関わられるようなしかけ
(飾る、また見に行く、責任を持つ)



平成28年度「ESD実践拠点施設」となる

拠点施設として機能させるために

「動くネットワークづくり」を試みることに

「動くネットワーク」を作るために

- ・ 研修会企画から、多様な人材を巻き込んだ

10回を超える企画ミーティング

- ・ 企画会議自体が勉強会

拠点施設と企画メンバーにとって学びの場

「持続可能性」「環境教育」をキーワードに参加者を募り、研修会を開催

ESDについて理解を深める プログラムデザイン 具体案作り

企画メンバーも、参加者として研修会に加わった



・チーム「いわみっこ大作戦！」結成



・浜田市立原井小学校「野外活動クラブ」の支援（活動のESD化）

（平成17年より、当館が活動を受け持っている）

- ・とにかく楽しい体験
- ・地域の財産や環境に目を向ける
- ・生活の知恵や技術を学び、自然の力を上手に利用してきたことを経験する
- ・地域の自然・生活・文化の保全に向けた取組に、子どもたちが関わるようになる



・企画のためのミーティングを月1～2回程度継続



集まった人たち

水族館
ウミウシ 猫師の夢



EPOちゅうごく
いわみっこ応援団

公民館主事
ホベ・アカモク収集

ケーブルテレビ
アクアスの番組を15年以上制作

水族館
獣医



水族館
カサカサ 素潜り写真

市役所環境課
写真 柔道

水族館
フィギア&フライ作り 水産資源

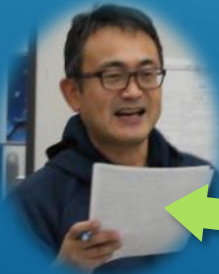


市役所環境課
先生の卵から市役所職員に

半魚半農
船釣り こだわりのサトイモ作り



水産技術センター
アコ釣り 水産全般



自然と環境財団
元博物館の「雑」芸員 週5で釣り



多様な人材が主体的に関わり続けてくれるのは・・・

- ☺ 地域の「持続可能性」を考え、学びあう場をつくりたいという思いを共有できたこと
(研修会の大きな成果)
- ☺ すぐに動ける場（実践対象）を拠点施設が準備できたこと
(学校側のニーズにもマッチ)
- ☺ それぞれがいろいろな場面で能力・リーダーシップを発揮できる関係であること
(拠点施設だけがネットワークを動かすのではないしくみ)
- ☺ 自分たち（大人）の学びが大きいこと
(子どもたちとの学びあい)

**研修会で形成されたネットワークが、
自主的に、学びながら動いている！**

課題・展望

☹️さらに広がりをつくるには 多様な人々をさらに取り込むには

☹️周囲にどうアピールするか 多くの人に共有してもらうには
(水族館施設を活かして 展示を通して)

☹️ニーズが増えたらどうする! ?

☹️関わった人が次の支援に回るしかけ (来年度以降のデザイン)

たとえば… いわみっこ卒業生が動かす新たなネットワーク
「困ったときのいわみっこ」

